

中間評価会議における委員の評価及び意見

1 委員の評価

(ア) 取組実績の評価 (1) 事業の実施状況

評価点 (配点 30 点)	A 委員	B 委員	C 委員
	25	23	25

(イ) 取組実績の評価 (2) 事業の実施体制等

評価点 (配点 20 点)	A 委員	B 委員	C 委員
	14	17	15

(ウ) 取組効果の評価 目標等の達成状況

評価点 (配点 50 点)	A 委員	B 委員	C 委員
	35	35	40

(エ) 総合評価

評価	A 委員	B 委員	C 委員
	A	A	A

主な意見等

- ・ 課題が明確になっており、「浪速区ラボ U - 5 0」の取組みが成果をあげている。マンション住民を巻き込み全市のモデルとなる取組みを行なっている
- ・ 明快なプレゼンテーションだった。地域活動協議会間の連携も実現している。地域支援の取組みが戦略的
- ・ 地域課題を細かく把握し、それをデータベース化して地域に可視化している。効果が見えるまで時間がかかると思うが、地域に良い影響を与えている事例も出来ているので、ぜひ継続的に進めて欲しいと思う

(評価基準)

- S : 本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
 A : 本市の求める水準以上の効果が得られた
 B : おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
 C : 本市の求める水準の効果が得られていない

2 平成 27 年度も同事業者に継続して委託することの有効性に関する意見

審査	A 委員	B 委員	C 委員
	有効	有効	有効

主な意見等

- ・ まちづくりセンターの取組みを引き延ばしていくためには是非区役所の立場でしかできない点もたくさんあるので連携して進めていって欲しいと思う
- ・ マンション住民を地域活動協議会に巻き込んでいく、そういった事例を浪速区からモデルづくりをして欲しい